

## 会 議 の 経 過

議会事務局長（川村政則君）

先ほど本会議において議決され、設置することになりました決算特別委員会委員長の互選については、六戸町議会委員会条例第9条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、その職務を年長の委員が行うことに規定されております。出席委員のうち年長者は12番、苫米地繁雄委員であります。臨時委員長の職務をお願いいたします。

臨時委員長（苫米地繁雄君）

ご起立願います。

よろしく願います。

六戸町議会委員会条例第9条第2項の規定により、決算特別委員会委員長が決定するまでの間、臨時に委員長の職務を行いますので、ご協力を賜りますよう、よろしく願います。

本日の欠席委員はありません。

ただいまの出席委員数は12名であります。定足数に達しておりますので、これより決算特別委員会を開会いたします。

開議（午前10時44分）

臨時委員長（苫米地繁雄君）

ただいまから決算特別委員会委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法については、臨時委員長の指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

臨時委員長（苫米地繁雄君）

ご異議なしと認めます。

よって、互選の方法は臨時委員長の指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。

決算特別委員会委員長に高坂茂君を指名いたします。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

臨時委員長(苫米地繁雄君)

ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました高坂茂君が決算特別委員会委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました高坂茂君が本会議室におられますので、本席から告知いたします。

委員長、委員長席へお着き願います。

以上をもって、臨時委員長の職務を終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

委員長(高坂茂君)

ただいま決算特別委員会委員長に指名され、来る9月5日、6日の2日間、平成28年度一般会計並びに各特別会計の決算審査のため、決算特別委員会委員長を務めることになりました。

委員各位の特段のご協力を得ながら務めてまいりたいと思います。よろしくお願いたします。

お諮りいたします。

直ちに、決算特別委員会副委員長の互選を行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長(高坂茂君)

ご異議なしと認めます。

よって、副委員長の互選を行うことに決定いたしました。

お諮りいたします。

互選の方法については、決算特別委員会委員長の指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長(高坂 茂君)

ご異議なしと認めます。

よって、互選の方法は決算特別委員会委員長の指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。

決算特別委員会副委員長に、母良田昭君を指名いたします。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長(高坂 茂君)

ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました母良田昭君が、決算特別委員会副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました母良田昭君が本会議室におられますので、本席より告知いたします。

次の本委員会を9月5日午前10時より本会議室に招集いたしますから、本席より告知いたします。

以上をもって、本日の決算特別委員会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

休憩(午前10時48分)

再開(午前11時02分)

議長(円子徳通君)

先ほど、ちょっと引っ掛かる事案がありまして、母良田さんを副委員長としたんですが、

監査委員でもありますから、ちょっと法的には何ら問題はないというものの、やはり我々も議会改革に取り組んでおりますし、しっかりここでルールをひとつ見直して、ちゃんとした形にしようということで、もう一回審議をお願いしたいと思います。

それで、先ほど下田議会運営委員長とちょっと話をしたんですが、両委員長で正副交代していただいたらどうかなという意見なので、そうしたいなと思いますが、皆さん賛同をお願いできますか。

(「はい」の声あり)

議 長 (円子徳通君)

じゃ、会議、もう一回。

委 員 長 (高坂 茂君)

先ほど議長のほうからお話があったとおりです。慣例で正副を決めていたわけなんですけれども、ちょっと不都合が生じるという考えのもとに、改めて正副を決めたいと思います。

慣例によって、産業民生、総務常任委員会の委員長が交代、交代でやってきました。これから先は、産業民生と総務常任委員長の今度互選ということで、交代、交代で正副を務めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委 員 長 (高坂 茂君)

なしということで、それでは委員長から指名したいと思います。

副委員長を……

(「待って、委員長」の声あり)

1 1 番 (山本 実君)

さっき、母良田さんをもう承認されたわけだから。これ、辞退か何かしてもらわなければならないでしょ。それから、次の副をとという流れみたいな、になるんじゃないかと。もう選

んでいるんだから、母良田さんを。みんなで決めてしているわけだから。だから、母良田さんから一身上の都合で辞退するというふうなことをいただいてから副を選任する。

(「発言を許すとか言って」の声あり)

委員長(高坂 茂君)

母良田委員。

副委員長(母良田 昭君)

ありがたいことに、先ほどご指名をいただきましたけれども、決算特別委員会でもあるし、もちろん議会から推選されて監査委員としてやる関係上、ご辞退をさせていただきたいと。よろしくをお願いします。

委員長(高坂 茂君)

これについて質疑を受けたいと思います。

(「なし」の声あり)

委員長(高坂 茂君)

異議なしと認めます。

それでは、今後は、正副は産業民生、それから総務常任委員会の委員長の互選で正副を決めていきたいと思います。これでよろしければ。

(発言する者なし)

委員長(高坂 茂君)

これでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長（高坂 茂君）

それでは、委員長の指名ということで、副委員長に河野豊君を指名したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

委員長（高坂 茂君）

異議なしと認めます。

よって、決算特別委員会副委員長に河野豊氏を指名いたします。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

委員長（高坂 茂君）

異議なしと認めます。

ただいま副委員長に当選されました河野豊君が本会議室におられますので、本席より告知いたします。

以上をもちまして、委員会を終了いたします。

どうもありがとうございました。

散会（午前11時06分）